



村田 公英 会長

16

種35株の乳酸菌群が産み出す「乳酸菌生

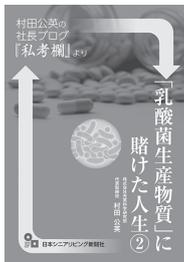
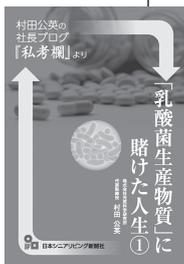
産物質」の研究・開発で50余年の歴史を刻んできた株式会社光英科学研究所(村田公英会長・小野寺洋子社長)は、このほど日本薬科大学との共同研究で「乳酸菌生産物質」の摂取により、糞便の臭いに関与する有害な腸内細菌が減少

し、胃腸の感染症に關与する有害な腸内細菌が低減することも確認した。この研究結果は、腸内細菌学会の「腸内細菌学雑誌」2022年10月号に査読付き論文として掲載されている。この成果は、大腸から吸収される腸内細菌の代謝物

の生理活性物質としての働きを証明するもので、乳酸菌群の代謝物の摂取が有効だとする「バイオジェニックス」時代の到来を示唆する。村田会長の著書『乳酸菌生産物質』に賭けた人生①②を通過すれば、その過去・現在・未来が解る。(木)

【会社データ】  
本社 埼玉県和光市新倉5-1-1-25  
☎ 048-1467-1334  
創業 1969年4月  
資本金 1000万円  
事業内容 乳酸菌生産物質の製造・販売、研究・開発  
<https://www.koet-science.com>

光英科学研究所  
「乳酸菌生産物質」。ヒト試験で摂取効果を確認!!  
(埼玉)



「乳酸菌生産物質」に賭けた人生①・②  
(日本シニアリビング新聞社刊)